

長野県長野工業高等学校
建築学科 主任 伊藤卓也

- 1 高等学校名 長野県長野工業高等学校
- 2 学科・氏名 建築科 3年 龍野 有 (たつの ゆう)
- 3 研究テーマ 建築大工技能検定3級取得を目指して

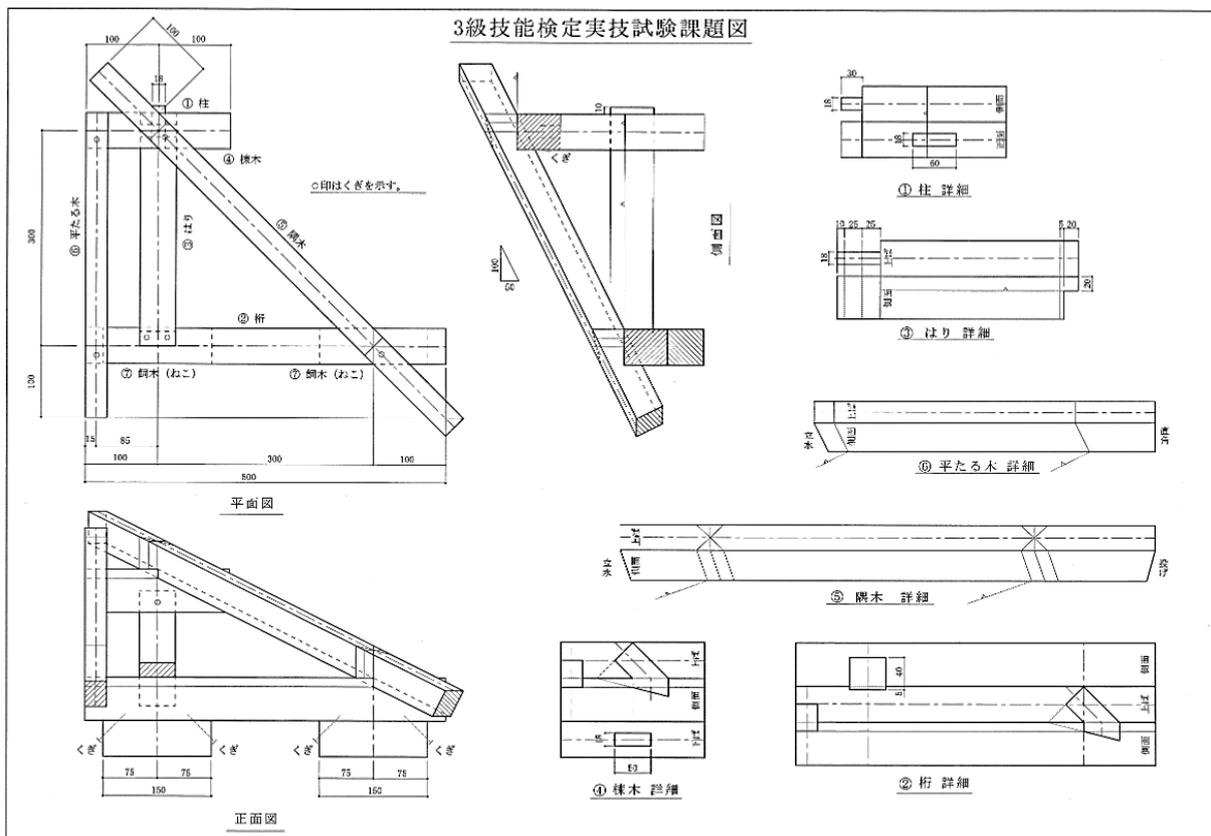
4 研究目的・概要

生徒自身が、国家資格である技能検定3級建築大工（大工工事）への挑戦をとおして、技術を向上させるとともに、後輩に指導できるようノウハウを継承する。

技能検定への取組は、大工道具の基本的な扱い方から木材の加工および組立まで幅広く実践的な学びとなる内容である。

5 研究課程

- (1) 展開図の理解（平面図・正面図・側面図および柱の原寸）
 - ・ 3次元の作品を2次元の図面から理解する。



(2) 作業工程の理解

- ①かんながけ → ②墨付け → ③加工組立 → ④釘止め → 完成

(3) 練習

①かんながけ

- ・飼木（ねこ）を除くすべての部材をかんながけする。

②墨付け

- ・課題図に基づき墨付けをする。（墨つぼ、墨さしを使用）
- ・けびきによる線の上から墨付けを行うことは禁止。

③加工組立

- ・加工組立や各部材の取合いは課題図のとおりとするが、順序は任意。
- ・見え掛かり小口の面取りをする。
- ・真墨、取合い墨等は残す。

④釘止め

- ・指定の位置に釘止めし、組み上げる。

【写真】

- ・購入した練習用材料



- ・外部講師による指導の様子



6 研究成果

本研究により、今後も予想される技能検定取得希望者増加に対応するためのプレゼン教材を作成した。動画を含む教材を作成したことで、技能検定全体の流れを確認できるようになった。

【プレゼン教材の抜粋】



かんながけ



墨付け



木材加工 (のこぎり)



木材加工 (のみ)



組立 (ほぞ組)



組立 (釘止め)



加工の様子



完成作品

本年度も、貴助成金を認めていただいたことにより、大工をはじめとする技能職を志す生徒が国家資格（技能検定）を受検するための支援を充実させることができました。今後も御支援いただきますようお願い申し上げます。